

その他の 取組について

1. 生活支援・介護予防サービスのコーディネート

生活支援コーディネーターが、相談支援や訪問活動を通じて、高齢者、地域活動者のみなさまのニーズに応じて、把握したサービスとのマッチングを進めました。初めて、シニア向けスマホ体験講座「入門編」「LINE編」「ネットショッピング編」を黒浜、蓮田、閩戸平野の3圏域、全3回9日開催し、合計126名のかたにご参加いただきました。

ひとり暮らしや障がいのある高齢者へのアプローチ、支援には、関係機関の様々なご協力をいただきながら、高齢者のつどい、見守り、支えあいの活動に取り組みました。

2. 生活支援の担い手養成、活動する場の確保

1月23日に中央公民館と共催して、講師に公認心理士の島村隆博氏をお招きし、地域ボランティア講座「からだをうごかすところがすっきりする（実際に体を動かしながら）」を開催し、24名のかたにご参加いただきました。ボランティア実践者等もいる参加者の中から、新たに3名のかたが地域でのボランティア活動をはじめました。



3. 地域の関係機関との連携

地域ケア会議に出席し、事例検討から関係機関との情報共有、コロナ禍の見守りに関する意見交換を行い、連携の強化を図りました。地域包括ケア推進代表者会議では消防本部や医療機関等とのネットワークが広がりました。地域の課題、ニーズとして、日中独居になる高齢者へのサポート、ひとり暮らし高齢男性のコミュニティ、介護者への支援といった声が多く聞かれました。

4. 広報(ホームページとブログの開設、活動紹介展の開催)

ブログを開設し、取材した地域活動などを発信し、訪問者約3,500人、アクセス数約9,900件になりました。9月には市広報の特集ページへの掲載、2月には蓮田駅西口行政センターオープンギャラリーにて活動紹介展を開催し、地区協議体の活動ポスター展示や脳トレ体験コーナーを設置しました。



SNSや駅近の利便性を活かし幅広い年齢層、広範囲に向けた周知活動につながりました。

5. 生活支援コーディネーター間の連携、研修や会議への出席

生活支援コーディネーターの定例打合せを月1回、連絡会議を年4回開催し、活動の進捗や取組方法など意見交換を行いました。埼玉県等が主催する会議、研修等に参加し、事業への理解を深め、スキルアップを図りました。

作成

社会福祉法人
蓮田市社会福祉協議会

蓮田市関山4-5-6

☎ 048-769-7111

<https://www.hasudasisyakyou.or.jp>



令和4年度 蓮田市 生活支援体制整備事業 について（ご報告）

住民主体のつながり・支え合い活動の
地域づくりを推進します

概要

生活支援体制整備事業は、「高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくり」を基本理念としている蓮田市高齢者福祉計画2021・第8期介護保険事業計画で位置付けられています。

生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、多様なサービス提供体制を構築して、高齢者を支える地域づくりを推進します。具体的には、「生活支援コーディネーター」を配置し、「協議体」と協働して、地域課題の把握、生活支援の担い手の養成、サービス等の開発、関係者間のネットワーク構築に取り組めます。

ながれ

蓮田市が実施主体となり、事業の一部を蓮田市社会福祉協議会に委託しています。

平成28年度より、第1層協議体を設置、第1層生活支援コーディネーターを配置し、蓮田市全体の支え合いを推進しています。

令和元年4月からは、第2層圏域（中学校区）の協議体を設置し、地域活動等を支援する第2層生活支援コーディネーターを配置しています。

蓮田市では、第1層協議体を蓮田市協議体、第2層協議体を地区協議体と呼称しています。

協議体

市全域を対象とした蓮田市協議体と中学校区を圏域とした5つの地区協議体には、民生委員や自治会関係者、社会福祉法人、ボランティア、地域包括支援センター等がメンバーとして参加しています。

担当の生活支援コーディネーターが運営をサポートしながら、ニーズに応じた課題への取組みを進めています。

蓮田中学校
地区

蓮田南中学校
地区

黒浜西中学校
地区

黒浜中学校
地区

蓮田市協議体と
5つの地区協議体

平野中学校
地区

蓮田市協議体



協議体の活動 について

地域の特性を踏まえた高齢者の
生活支援体制の充実、強化を図ります

【蓮田南中学校地区協議体】

蓮田南中学校地区協議体では、「地域での認知症予防プログラム発信の取組」をテーマに活動しています。



自治会館やお寺で手作りポッチャや馴染みのある曲に合わせて簡単な体操を行っています。10月と3月に開催し、計40名のかたに脳のトレーニングを楽しんでいただきました。



今後も様々な場所で開催を予定しています。

【黒浜中学校地区協議体】

黒浜中学校地区協議体では、地域の魅力を発信し、高齢者の外出するきっかけ作りとして、マップを作成しました。



マップの作成にあたっては、地域のかたに写真やイラストを提供いただきました。

3月には黒浜沼の魅力について地域活動者からの講話を行いました。



地域の魅力を感じ、一歩外へ出かけてもらえるよう活動を進めていきます。

【蓮田市協議体】

配達・訪問サービス便利帳（令和元年発行）の更新作業を進めました。商工会や市内外の店舗のご理解と協力をいただきながら、訪問理美容やタクシー会社、移動スーパー等の情報を加えて内容の充実を図り、令和5年度の発行を予定しています。



2月22日には、3年ぶりに協議体の集いを開催しました。市と5地区の協議体メンバーが活動報告を行い、埼玉県社会福祉協議会 権利擁護センター 顧問 丸山広子氏を招き「これからの協議体」と題して講演会を開催しました。



【平野中学校地区協議体】

平野中学校地区協議体では、「認知症等高齢者に対する理解者（仲間）を増やそう」をテーマに活動しています。認知症に対する理解や関心を深める取組として、認知症サポーター養成講座を始め、認知症に関する講座を4回開催しました。複数会場で実施し多くのかたにご参加いただくなど、地域に向けて活動した1年になりました。



【蓮田中学校地区協議体】

蓮田中学校地区協議体では、「高齢者が外に出たくなるような、繋がりを感じていただける取組」をテーマに活動しています。話し合いの中で生まれた蓮田さんぽカードを配布し、参加者には歩き方教室の案内等お知らせをお送りしています。3月には図書館で翔裕園の作業療法士をお招きし、歩き方教室を開催しました。



【黒浜西中学校地区協議体】

黒浜西中学校地区協議体では、「認知症等高齢者が参加しやすい活動を考える」をテーマに、高齢者の外出のきっかけになるよう、西城沼公園でウォーキングを行うことを企画しました。



11月にウォーキングを実施し、30名の参加があり、協議体メンバーから歩き方のアドバイスを受けました。

参加者からは「また、参加したい」、「とても参考になった。」等ご意見をいただきました。今後も西城沼公園で活動を予定しています。

